

我孫子市

農業委員会だより

第33号

令和3年12月15日

発行・編集
我孫子市農業委員会
〒270-1146
我孫子市高野山新田193
☎04-7185-1483(直通)



**海老原夫妻と
愛情いっぱい注がれ育った野菜**

〒270-1146 我孫子市高野山新田193
手賀沼親水広場内水の館1階
☎04-7168-0821 営業/9:00~17:30



あびこ農産物直売所 「あびこん」



11月初旬に「あびこん」に出荷された野菜



「あびこん」では、高品質な旬の多品種野菜を直売所に揃えることが理想で、海老原さんは、「あびこん」の役割でもあるそれらの地場産物の販売に大きく貢献頂いているとのことでした。

あびこ農産物直売所が水の館に平成29年6月にオープンする前の（平成19年6月1日）直売所アンテナショップとして我孫子新田に設置の当初から出荷されている新木の農家の「海老原久雄さん」にお話をお聴きしました。

Q…「あびこん」に出荷するきっかけは何ですか？

A…新鮮な旬の野菜を我孫子に住んでいる方々に食べて欲しいからです。

Q…どのような野菜を出荷していますか？

A…春〜夏には、トマト、キュウリ、枝豆、トウモロコシ、ピーマン等で、夏以外には、キャベツ、ブロッコリー、大根、インゲン、白菜等で1年を通して20種類ほどです。

Q…野菜づくりで大切にしていることや将来の目標は何ですか？

A…大切にしていることは、安全・安心・高い品質であり、それらを求めて「あびこん」に求められるお客様（リピーター）を増やすことが目標です。

※就農して50年を過ぎましたが、健康に気をつけて野菜づくりを続けていきたいとのことでした。

委員の活動

北新田地区は、広大な農地が広がっております。田んぼの管理は、大規模農家により多くが請け負われ、稲作が行われているところですが、畑については、一部管理が行われず遊休化が進んでいます。2019年10月の台風19号は、農地に甚大な被害をもたらしただけでなく、その後の農地管理にも影響を及ぼしています。私は、北新田を中心に常日頃から農地パトロールを実施すると共に、農地所有者からの相談に対応しています。ここ10数年は、新たな不法な埋め立てなどは発生していませんが、農業者でない方が相続により農地を取得したことなどにより、耕作されない農地が増えていることが、さらに、懸念されています。荒廃化を防ぎ、新規就農者などへ農地を斡旋し農地の有効活用に結び付ける活動の重要性を感じているところです。

川村 泉治 委員

2021年 農地パトロール



7月中旬から下旬にかけて、区域ごとに市内全域の合同農地パトロールを実施しました。この結果、遊休農地や違反転用を発見しました。遊休農地については、「利用意向調査」を実施。その中で、貸し付けを希望する農地については、農地中間管理機構等と連携・協力し、借受けに向けた協議を実施します。



《令和4年》農地の貸し借り・売り買いや転用等の審査等予定日

調査会予定日	総会開催予定日	調査会予定日	総会開催予定日
1月 5日 (水)	1月12日 (水)	7月 4日 (月)	7月11日 (月)
2月 3日 (木)	2月10日 (木)	8月 1日 (月)	8月 5日 (金)
3月 4日 (金)	3月10日 (木)	9月 2日 (金)	9月 9日 (金)
4月 5日 (火)	4月12日 (火)	10月 4日 (火)	10月11日 (火)
5月 2日 (月)	5月10日 (火)	11月 4日 (金)	11月11日 (金)
6月 3日 (金)	6月10日 (金)	12月 6日 (火)	12月13日 (火)

※許可申請の受付期間は、毎月21日から25日です。ただし、閉庁日は除く
 ※受付期間前に事前相談をお願いします。

◆農地に関する相談は、農業委員・推進委員まで!!

農業委員と農地利用最適化推進委員の担当区域一覧表 (各委員欄内 50音順)

農業委員	農地利用最適化推進委員	担当区域
大炊 三枝子 川村 泉治 成島 誠	川口 浩 相馬 英里	【第1区域】布施 布施下 北新田 久寺家 つくし野 台田 根戸 根戸新田 呼塚新田 船戸 白山 本町 緑 寿 我孫子 栄 泉 並木 天王台 柴崎 柴崎台 日の出 青山 青山台 南青山
大井 栄一 嶺岸 勝志	香取 典男 渡邊 一郎	【第2区域】我孫子新田 高野山 高野山新田 東我孫子 下ヶ戸 岡発戸新田 都部(村)新田 岡発戸 都部 湖北台 上沼田 中峠台 中峠(上)
中野 栄 宮久保 勝	加賀 文志 増田 誠治	【第3区域】中峠(下) 中里 古戸 日秀 中里新田 日秀新田 中沼田 下沼田
田村 星寿 根本 博 三須 清一	齊藤 剛廣 長島 操	【第4区域】新木 新木野 南新木 新木村下 江蔵地 布佐平和台 大作新田 浅間前 浅間前新田 布佐 布佐1丁目 布佐西町 都 相島 相島新田 布佐下新田 三河屋新田 新々田

委員の活動紹介

《農地の適正な管理に一生懸命》 川口 浩 委員

農地所有者の高齢化を目の当たりにし、適切な農地管理の難しさを痛感しています。生活道路を通行するうえでも農地が荒れていて見通しが悪く、自動車同士のすれ違いでも事故に繋がる恐れなども感じています。

土地所有者を調べて、指導することも何度か行った経緯もあります。

また、農地を管理しきれないので、無料でも良いので借りたい人を探して欲しいとの相談にも幾度となく対応して来ました。推進委員として自分なりに一生懸命に活動を継続していきたいと思っておりますので、第1区域の農地を所有している方は、お気軽にご相談ください。



危険箇所の除草作業



農地をめぐる課題

稲作の病害虫の防除



◆小型無人航空機防除事業（空中散布事業）

令和2年度は、カメムシによる水稻被害の抑制を図るため、特に被害が多かった利根川沿いの農地約142ヘクタールで小型無人航空機を使用して水稻防除に取り組む農家を対象に、散布に係る費用の一部を支援しました。令和3年度の小型無人航空機を使用した水稻防除面積は市内全域約274ヘクタールとなりました。また市では、水稻の防除を行うことを目的とした小型無人航空機（ドローン含む）の購入を行った場合の費用補助制度もありますので併せてご活用ください。



あびこエコ農産物認証制度について



市は、環境にやさしい農業を推進するため、令和2年4月から「あびこエコ農産物認証制度」の運用を開始しています。認証状況については、令和2年度実績として、45人が計画申請をされ239件、60品目が認証されました。認証された「あびこエコ農産物」は、手賀沼親水広場内の水の館1階にある「あびこ農産物直売所あびこん」を中心に市内直売所等で販売されています。



〈あびこエコ農産物認証シール〉



あびこエコ農産物のご紹介!

■あびこエコ農産物とは?
有機JAS農産物、あびこ産産物、特別産地産物、JAゆづと安心産物、エコファーマー認証を受けた対象農産物、我孫子市独自の認証したエコ農産物を指してあびこエコ農産物と位置付けています。

■我孫子市独自のあびこエコ農産物認証制度とは?
我孫子市独自のエコ農産物の認証制度です。認証基準については、千葉県で定める「慣行栽培標準の化学合成農薬(化学肥料)の使用量の20%以上を削減し、削減した農産物となります。我孫子市では、環境保全型農業を推進するため、我孫子市独自のエコ農産物として認証し、育成・普及をしております。

キャンペーンについてお問い合わせ
■我孫子市役所 農政課
農政課担当 水谷 幸代
TEL: 04-7185-1481
●月曜～金曜 8:30～17:00 総機内線

あびこエコ農産物認証シールを集めて応募しよう!
受付期間: 2021年7月5日～2021年10月31日
応募期間: 2021年11月1日～2022年3月31日

我孫子市役所 農政課
キャンペーン事務局 宛て

【期間】エコお米のエコ野菜セット 各1名1組
【あびこエココースコースシール5枚】 各10名組
【あびこエコ野菜セットコース】他は要問い合わせ: 各10名組

シールの貼り付け20枚
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

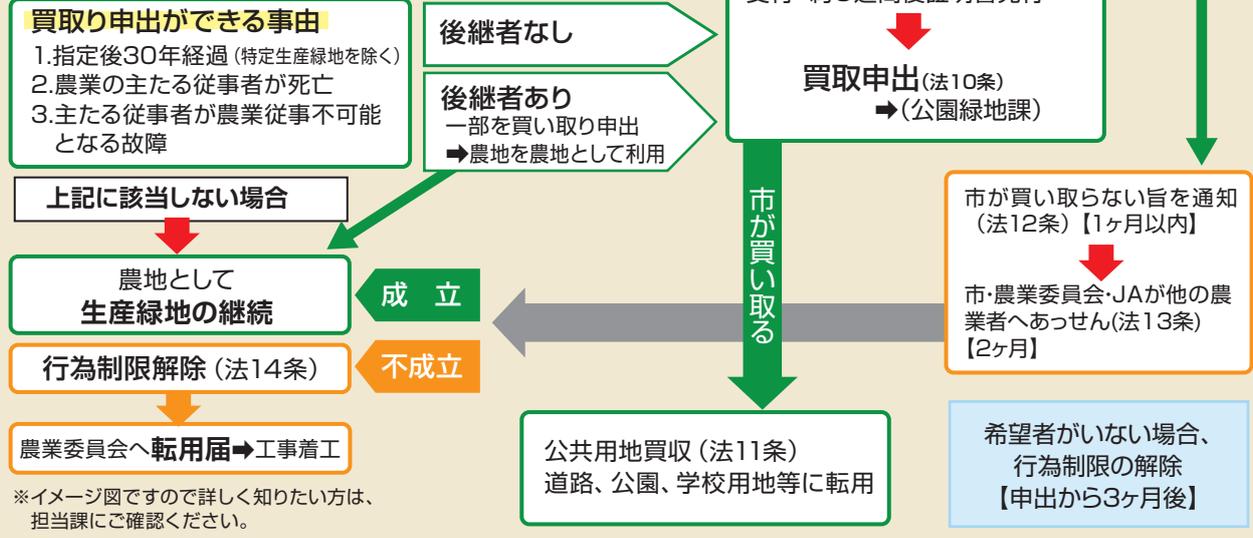
〈キャンペーンリーフレット〉

◆野生鳥獣による被害状況

我孫子市植物防疫協会(農政課事務局)では、アライグマ、ハクビシン、タヌキなどによる農業被害がある農家に対し「箱わな」の無料貸し出しを行っています。昨年の捕獲実績は5頭でしたが、今年度(10月末時点)は、すでに昨年度を上回る14頭(アライグマ8頭、ハクビシン2頭、タヌキ4頭)が捕獲されています。「箱わな」の貸し出しについては農政課までご連絡ください。



生産緑地買取申出の流れ



全国農業新聞のご購読を

全国農業新聞は、農家のための新聞で、農業経営や農家の暮らしの情報などが満載です。申し込みは、農業委員又は農業委員会事務局までお願いします。

- 発行 毎週金曜日
- 購読料 月700円



農地等の実態調査

(農地の耕作状況等に関する申告)
1月11日までに提出

毎年1月1日現在の農地の耕作状況や所有農機具などの実態調査を実施しています。

農地の権利移動手続きや諸証明の発行手続き等の際に重要な役割を持ちますので、必ず提出いただきますようお願いいたします。
提出期限は**1月11日(火)**です。

安心の農業者年金に加入を!!

《お得な農業者年金がさらに加入しやすくなります》

- ① 加入も任意で、脱退も自由です。国民年金の第1号被保険者(自営業の方など)で、年間60日以上農業に従事する20歳以上60歳未満の方ならどなたでも加入できます。
 - ※令和4年5月より、加入年齢は希望により「65歳まで」に!!
 - ② 保険料は、月額2万円から6万7千円の間で、千円単位で自由に決められます。
 - ※令和4年1月より、35歳未満で認定農業者でない方は、「月額1万円」から加入できます。
 - ③ 受給開始時期の選択肢が令和4年4月から広がります。詳しくは、農業委員会まで
- ◎ 継続されているメリット
- ・ 年金は、終身受給できます。加入者や受給者が80歳前に亡くなられた場合は、死亡した翌月から80歳到達月までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の、死亡時の現在価値相当額が、死亡一時金としてご遺族に支給されます。
 - ・ 保険料は、全額社会保険控除の対象で、支払われる年金にも公的年金等控除が適用されます。

自分らしさ！我孫子らしさを活かした野菜づくり

～年間を通して直売所「あびこん」へ出荷するのが夢～

「台風は過ぎるのを待つしかない」「農業はバクチ」「欲がなくなったらおしまい」これらの言葉は、直売所に出荷している先輩農家の方に、教えてもらいました。

我孫子では、もともと行商に持って行けるように、いろいろな物を少しずつ栽培する農家の方が出たことから、最近流行の少量多品目を目指す新規就農者も、それほど奇異の目で見られることなく営農ができ、有難く思っています。

恐るおそる出荷し始めた直売所ですが、意地悪をされたりすることも勿論なく、冒頭の言葉のように、皆さん惜しまずに色々教えてくれました。けれど、聞くのと行うのでは大違い。他の方の並べている物を見て、「うちののは、まだ半分の大きさ…」などと、頭を掻きむしりたくなることもしばしばです。

いまだに、この有り様ですが、ほぼ直売所「あびこん」ひとすじの我が農園です。ただ今「**出荷農家募集中**」ですので、「珍しいものを育ててみた」「今までの経験を誰かに伝えておきたい」方々等々：出荷してみませんか？

「あびこん」へ足を運んだことがない方は、まずは、お買い物をして！

これからの夢は年間を通して出荷すること、^{はたかじき}「端境期？なにそれ？」と言ってみてください。

相馬 英里 委員



農地の賃借料情報の提供(2020年度分)

今回の情報は、令和2年4月から令和3年3月までに締結（公告）された農地の賃貸借契約の情報です。この賃借料情報は、あくまで相対の契約事例ですのでご了承下さい

◎10アール当たりの年間賃借料(円) (参考として提供)

区域	区分	平均額	最高額	最低額	件数
全域	畑	12,200	20,800	4,900	26件
	田	19,300	20,000	4,900	109件

※使用貸借(無償)の契約が畑9件、田4件別途ありました。

※金額は算出結果を四捨五入(100円単位)した値

※賃借料を米で物納している場合は、60kg当たり13,100円に換算

編集後記

中峠地区での農地転用による大規模な太陽光発電所の建設が広がっており、古戸地区の台地でも一部遊休農地があることから農地転用に直面することも考えられます。畑を野菜づくりの場として有効活用することが一番と感じつつも、それぞれの土地所有者のおかれた状況を考えた中で、農地転用という新たな土地利用を受け入れなければならぬという複雑な思いがあります。

農業に魅力を感じて新規就農して来られる方や、我孫子で育ち、これからの我孫子で生きていく子供たちのためにも農地を残さなければという強い思いも交錯しています。農業委員会だより第33号では、我孫子で野菜づくりに頑張っている方々を紹介しています。

宮久保 勝 委員



【編集委員】
相馬 英里 川村 泉治
川口 浩 宮久保 勝